

第31回年次研究大会が盛会裏に終わる

2016年2月20日(土)、第31回年次研究大会が拓殖大学文京キャンパスにおいて開催されました。被災地における復興教育支援事業に関する論文などが発表され、盛会裏に終わりました。

【論文発表の様子】



劉庭秀「被災地における復興教育支援事業の必要性と今後の展望」(敬称略)



齋藤優子「小学校社会科における廃棄物教育の課題分析と改善方法について」(敬称略)



山崎彩夏・茂木創「長期停滞論」(敬称略)



角田晋也「資産税と経済成長 に関する考察」(敬称略)